研究番号：25087.

副鼻腔 CT および側頭骨 CT を当院で実施した患者さん又はご家族の方へ
（臨床研究に対するご協力のお願い）

獨協医科大学埼玉医療センター耳鼻咽喉・頭頸部外科では、上記に関する方の CT 画像や診療情報（カルテ情報）を使用して臨床研究を実施いたしております。本研究に該当する可能性のある方のご協力をお願いいたします。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。また、ご協力いただけない場合であっても今後の治療に不利益を受けることはございません。

本研究への協力を望まれない患者さんおよび本研究の詳しい内容（実施計画書・関連資料等）について閲覧になりたい方は、下記の【問い合わせ先】までご連絡をお願いします。

【研究課題名】

20 歳までの鼻中隔彎曲症における CT 画像を用いた発症率と重症度の検討

【研究の目的】

鼻閉は生活の質を低下させる症状であり、鼻中隔彎曲症やアレルギー性鼻炎、アデノイド肥大などの病態が原因となります。特に鼻中隔彎曲症の有無は CT や内視鏡検査によって評価されますが、今までの研究では鼻閉症状がある患者さんに対してのみ行われた CT を用いて鼻中隔彎曲症の発症率や重症度を評価したものが多いのが現状です。今回、鼻閉症状がなく耳に関連する症状に対して実施された CT も含めて解析し、鼻中隔彎曲症の発症率や重症度についてより詳細に評価を行うこととしました。

【対象となる方】

2020 年 4 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日の間に当院耳鼻咽喉・頭頸部外科を受診し、副鼻腔および側頭骨 CT 検査を受けた患者さん

【使用する検体・診療情報】

診療記録を用いて「年齢、性別、併存疾患、受診の契機となった症状、副鼻腔および側頭骨 CT 検査の結果」について収集します。なお、収集したデータは、研究責任者のもと適切に保管・管理致します。

【研究期間と参加予定人数】

この研究は当院臨床研究倫理審査委員会からの承認後、病院長の許可日（2025 年 11 月 1 日）から 2031 年 3 月 31 日まで実施され、500 名の患者さんが対象となっております。

【個人情報の保護】

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを特定出来る個人情報は削除し、収集されたデータは、個人が特定できないよう通し番号などで匿名化されたのち解析を行います。また、使用したカルテ情報を廃棄する際も個人情報を削除して廃棄いたします。

【データの保管】

この臨床研究によって得られたデータは、鍵やパスワードなどで保護し、第三者へ漏洩することがないよう厳重保管され、研究の中止あるいは終了後 5 年または最終公表 3 年のいずれか遅い日まで保管されたのち、適切に廃棄されます。

【結果の公表】

この研究の研究成果は日本鼻科学会誌へ投稿される予定ですが、その際も患者さんを特定できる個人情報は公表いたしません。

【研究責任者】

獨協医科大学埼玉医療センター　耳鼻咽喉・頭頸部外科　教授 田中康広

【問い合わせ先】

獨協医科大学埼玉医療センター　耳鼻咽喉・頭頸部外科　レジデント　美濃地峻宏　PHS:1681
住所：埼玉県越谷市南越谷 2-1-50.　電話番号:048-965-8681(医局直通)　　平日 9:00-17:00

以上

2026 年　　9 月　　18 日作成